

議会だより

〒909-0220 沖縄県中頭郡西原町字高手苅12番地 TEL/FAX 098-946-5006

発行：西原町議会 編集：議会広報調査特別委員会 印刷：(協)丸正印刷



幸地大綱曳き



一般会計補正予算	2
特別会計補正予算	3
審議された議案等	4
一般質問	5～13
委員会調査報告	14
議長不信任決議案	16

9月定例会の傍聴ご案内 9月18日(火)～午前10時開会予定 詳しい日程
問い合わせは
議会事務局へ

国民健康保険

5,822万8千円追加
総額25億4,849万1千円に!!

繰越金 5,822万8千円
国庫補助金 200万円
→ 積立金 5,800万円
健康増進事業費委託料 180万円
他



介護保険

1,918万1千円追加
総額9億9,706万2千円に!!

繰越金 1,918万1千円
→ 償還金 1,745万3千円
繰出金 33万6千円
他



老人保健

2,823万1千円追加
総額16億2,226万7千円に!!

繰越金 2,498万1千円
過年度収入 364万円
→ 償還金 2,580万8千円
繰出金 262万8千円
他



土地区画整理事業

249万8千円追加
総額1億4,305万2千円に!!

繰越金 249万8千円
→ 事業費 180万円
予備費 69万8千円



公共下水道事業

679万1千円追加
総額7億3,196万4千円に!!

繰越金 679万1千円
→ 繰出金 669万9千円
予備費 9万2千円



補正
特別会計可決
平成13年度補正予算案
9月1日可決

歳入の主な財源

1. 国庫支出金 1,138万2,000円が追加増額された。土木費国庫補助金(緊急地方道路整備臨時交付金)が1,200万円。
2. 寄付金 では191万5,000円。
3. 諸収入 においては、地域省エネルギービジョン策定事業費補助金のNEDO、いわゆる新エネルギー産業技術総合開発機構から10分の10補助による980万1,000円が今年度補助でついた。

平成12年度からの繰入金、繰越金

1. 繰入金 は、966万1,000円の追加で、その内訳は老人保健、公共下水道事業、介護保険の3特別会計からの繰入れです。
2. 繰越金決定額 で6,061万2,000円です。そのうち、地方譲与税440万円、地方交付税4,380万円、さらに予備費不用等で2,220万円となっています。

歳出について

民生費

1,274万9,000円

社会福祉センター増築に伴う社協への補助金が950万円。このことにつきましては、保育所改築に伴う子供達の一時的移転先として社会福祉センターを予定しているためである。また、その増築施設は、のちに「はばたき共同作業所」として活用予定である。坂田保育所等擁壁設置工事の湧き水対策費として210万円。

総務費

3,293万1,000円

省エネルギービジョン策定に伴う委託料等986万5,000円。庁舎建設基金積立で2,000万円の追加。



教育費

1,300万5,000円

人材育成に191万5,000円、町史翻訳料・編集資料作成等委託料で329万3,000円。中学校防水工事、駐車場舗装工事等で200万円など。



土木費

2,581万2,000円

道路工事に伴う公有財産購入費で1,100万8,000円で、作物、物件補償費で631万3,000円など。



一般会計

平成十三年六月二十五日に召集され、二十九日まで五日間の会期で西原町議会定例会が開かれ、一般会計補正予算が審議され全会一致で原案可決致しました。

九四三九万二千円増額!

補正予算可決

平成13年度
予算総額は
80億9,634万9千円

衛生費

366万3,000円

生ゴミ処理機器購入に対する補助金210万の追加が主なもの。



平成13年第3回定例会で審議された議案等

議案

第3回定例会

- 平成12年度西原町繰越明許費繰越計算書の報告につ— 報告—翌年度繰越額 412,552,000円
 - 専決処分報告について〔美咲処理分区枝線工事— // —改定増額 294,000円 改定後の契約額 53,844,000円(その7)〕
 - 平成13年度沖繩県町村土地開発公社事業計画書の報— // —告について
 - 専決処分の承認を求めることについて — 承認— 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例(西原町税条例の一部を改正する条例) 改正
 - 専決処分の承認を求めることについて — // — 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う条例(西原町国民健康保健税条例の一部を改正する条例) 改正
 - 固定資産評価員の選任について — 同意— 税務課長 宮平正和
 - 不動産の取得について(東崎公園用地) — 原案可決— 西原町字東崎5番地の4 面積11,431平方メートル 取得価格 303,515,912円
 - 平成13年度西原町国民健康保険特別会計補正予算に— // —ついて 一歳入歳出それぞれ58,228千円を追加
 - 平成13年度西原町介護保険特別会計補正予算につて — // — 一歳入歳出それぞれ19,181千円を追加
 - 平成13年度西原町老人保健特別会計補正予算につて — // — 一歳入歳出それぞれ28,231千円を追加
 - 平成13年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予— // —算について 一歳入歳出それぞれ2,498千円を追加
 - 平成13年度西原町公共下水道事業特別会計補正予算— // —について 一歳入歳出それぞれ6,791千円を追加
 - 平成13年度西原町一般会計補正予算につて — // — 一歳入歳出それぞれ94,392千円を追加
 - 議長の不信任決議につて — 否決— 提出者 新田宗信 賛成者 伊川幸子
- 陳情・要請等
- 消費者の権利にもとづいた食品衛生法への改正を求— 可決— 一あて先 衆議院議長 参議院議長める要請につて
 - 義務教育費諸学校の学校事務職員及び栄養職員に対— // — 一あて先 内閣総理大臣 総理大臣 財務大臣する義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書 文部科学大臣
 - 不発弾処理対策及び戦後処理事案の解決に関する意— // — 一あて先 内閣総理大臣 沖繩県知事見書につて
 - 沖繩県所在旧飛行場用地の早急な戦後処理を求める— // — 一あて先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 財務大臣 防衛庁長官 国土交通大臣 沖繩及び北方対策担当大臣 科学技術政策担当大臣
 - 大学院大学の誘致に関する意見書につて — // — 一あて先 沖繩及び北方対策担当大臣 科学技術担当大臣 文部科学大臣 沖繩県知事
 - 「国連アジア本部」沖繩県誘致に関する要請決議に— 継続審査— (総務常任委員会)に付託
 - 「覚せい剤等薬物乱用防止」アピールに関する決議— 可決— 一提出者 富 春治 賛成者 長浜ひろみ

一般質問

この一般質問の内容は、会議録(録音テープ)に基づいて各議員が原稿をまとめ、編集委員会が最終確認をしたものです。



富 春治 議員

内間御殿の整備と埋蔵文化センターの活用で名実ともに町づくりの核を!!

内間御殿と埋蔵文化センターを本町の町づくりの核として推進し、尚財団等に掛け合せて、内間御殿を文化資源として活用していく考えはないか。

町長 町づくりの中で内間御殿の件ですが、御殿そのものの歴史的な価値は非常に高いというふうにいわれておりまして、何とかこの保存、復旧を含めて、検討したい。

南地区区画整理事業と排水路計画について

字兼久二〇三番地美咲区との与那覇さん宅付近の排水路整備について、又南地区区画整理事業との関係も含めいつ頃になるのか。

町長 南地区区画整理事業については、去る六月二十一日に関係者等で準備会をもちました。その中でこれまでの地域の関係者の意向等をも総合判断し、区画整理事業の問題については、ほぼ断念をせざるを得ない状況にあるということとなりました。今後どうするかという点につきましては、総合的に判断して地域の対応も含めて検討してみたい。地域の排水整備の問題につきましては個別にもしくは総合的に検討します。

交通安全対策について

上原から津花波に降りて来るかねびで都パレの坂道がスピードの出しすぎ等で非常に危険な箇所であるがスピード止め施工をする考えはないか。



こんな質問もしました。西原町財政の業務計画に「国民健康保険の個人別配布の実施」について、「学校の安全管理と危機管理」について、「図書館と資料館の統合施設の建設」について、「セクハラ事情処理委員会」について

町長 当該箇所は津花波と上原線と特に小波津津花波線の合流する箇所、その辺が急激な坂道という事になってスピードが出やすい(特に雨降り)状態にあります。一部については七月、八月ごろ滑り止めの工事をやっていきたいと思っております。



呉屋 實 議員

図書館建設はどこまで進んでいるか 西原町の特産品開発の取り組みは!!

町長の大きな公約であり、町民が待ち望んだ図書館が二〇〇三年度開館を目指し、建設委員会を発足したわけですが、次の質問をしたいと思います。建設財源の問題はいつ頃か、規模、構造、設計の委託発注方法、用地の確保、芸術的空間と町内芸術家の育成、計画から完成まで一〇〇段階として現在何段階か。

町長 財源確保の問題として、地絵債、広域まちづくり事業の適用が考えられ、事務調整をしたい。生涯学習課長 規模は開館時に九万冊、将来的には二

六万冊を予定、構造は基本設計の段階で検討する。設計の発注方法については、匿名方式、プロポーザル方式、指名競争入札の何かで、町内外を含めて検討したい。館内にエントラスホールや企画展示室等を予定しており、町内芸術家の育成に役立てたい。進捗状況を一〇段階で言うのは難しいが、あえて言えば半分前かと感じている。

町長 西原町の地理的条件を生かした農産物の開発についてどう考えているか。現在、関心を持っている農産物、農産加工品はあるか。宣伝、販売、流通の観点から商工会とのタイアップも必要だと思うがどうか。本町の農地の基盤整備状況は十分か不十分か見解を伺いたい。

町長 特産品、加工品の開発については商工会とのタイアップが大事だと思います。農産品についてはサイヤインゲンに補助事業導入の段階にきています。農地の基盤整備については不十分だと認識している。指摘がある小那覇一帯については今地域の調査測量を入れる段階であり、面的、線的、面

面から整備について検討したい。産業課長 農産加工品については産業課でも研究開発すべきだと思うが、今、そこまではいっていません。今後、連携をとりながら取り組んでいきたい。

町長 大阪府池田市で起きた、日本中を震撼させた、子を持つ親を恐怖に陥れた大きな事件であった。二度とこのような事件が起きないように万全の対策を取らなければいけない。今、学校現場でどのような対策をとっているか。地域に開かれた学校づくりが進められているが、今後どのような考えをもっているか。不審者などの情報はもっているか。近年、町内で児童が危険な目にあった事件はないか。

町長 県、中頭教育事務所、本町でも臨時校長会がもたれ、緊急時の連絡態勢や諸問題を話し合っている。地域に開かれた学校については、今のところ課題が出てきている。不審者等の情報はもっています。町内でも児童が危険な目にあったような事件はありません。



仲松 勤 議員

情報公開サービスの充実と地域活性化事業について!! 「文教の町」と「教科書選定」について!!

問 情報公開において請求公文書が不在の場合新たに作成又は獲得し公開サービスできる様に、条例に追加し、より市民の高い利用価値ニーズに答えられないか?

総務課主幹 情報収集や整理作業に膨大な時間を要する。又、混乱する懸念がある。又、混雑しているが、情報提供の一手し検討すべきと考える。又現在のところ「不在文書」にあたる請求はない。

まずマリンタウンの開発分譲とアクセス道路問題、又本町中心地を流れる小波津河川開発などの予算規模、工期さらに県事業への協力や町関連事業負担への取り扱い現状、さらに合併問題や保健センター・温泉開発事業計画の進捗はどうなっているか。

都市計画課長 去った六月二〇日に工業用地処分地域説明会で、平均処分単価十一万五千円、その他条件等の説明を行ない、購入希望者は町内十一社でした。アクセス道路等は、分譲時の平成十五年、開発は二年内整備を考えるとある程度整頓されています。

町長 小波津川開発は、災害の防止と併せて多自然型工法による親水性のある河川にするため現在住民の八〇%の同意を得、二級県河川格上げを進め平成十五年事業化したい。事業費は約百億以上、工期は二〇年は要する。関連町事業として治総開発も併せて計画しています。

又、温泉開発事業は、町民の健康増進という観点も含め「保健センター」建設と併せて推進計画したい。

さらに、合併問題においては内部での検討さらに町民で構成する「合併学習会」等での意見も参考にし、又他市町村の動向、さらに町民アンケート等と調査研究を進めたい。

問 来年から中学校等で使用する「歴史・公民」の教科書採択について問う

正しい歴史認識と科学的真実に基づく、民主的編集方針に沿った教科書を我が西原町の生徒に与えたいかどうか。又選定において地域の声は反映されるか。

教育長 ご指摘の「つくる会」が編集した教科書は、沖縄戦で「ひめゆり部隊が勇敢に戦った」とか一般住民と日本軍隊の犠牲者の数の問題等いろいろ提起されています。沖縄戦の歴史の背景を知っている選定委員や教師の方々が、戦争を美化する様な教科書を採用しないかと考えます。又地域・父母の意見は、町内で行う教科書展示会で聴取します。

問 農地法が昭和四十七年より施行され、農家経営面積が市町村別に決まっているが、本町は下限面積が一十二〇〇坪で大きい、近年の本町の経済、産業、住宅土地利用の動向、情勢からみて、農家経営が非常にきびしい状況下にある。農地法が保存されることは充分理解できますが、その反面、農地の利活用、取得や宅地化が出来ない。その為近隣の宜野湾、浦添、那覇



大城好弘 議員

農地法の下限面積の見直し小規模農家の育成振興を!!

農家経営面積一千二〇〇坪を六〇〇坪への移行を、

問 農地法が昭和四十七年より施行され、農家経営面積が市町村別に決まっているが、本町は下限面積が一十二〇〇坪で大きい、近年の本町の経済、産業、住宅土地利用の動向、情勢からみて、農家経営が非常にきびしい状況下にある。農地法が保存されることは充分理解できますが、その反面、農地の利活用、取得や宅地化が出来ない。その為近隣の宜野湾、浦添、那覇

与那原は下限面積が六〇〇坪のため、西原の農地が他市町村に売買されている現状にある。農家経営面積を小規模六〇〇坪に見直しする必要があるが、近年の移住への必要と、近郊の農地の他市町村への売買の面積はどの程度か、また農地の利用状況はどうなっているか伺います。

農業委員会事務局長 下限面積の見直しについては、平成十年八月に各市町村の意見書を県に提出してあり、県で見直しの作業を進めて居ります。四年間で他市町村に農耕地として売買された農地は七五八坪移動されております。その他借地、競売、譲与、全体を含めると、一六八五坪が三条関係で動いております。その他町外から借地、農地利用をしているのが一万二千坪になっております。

問 答弁の内容から農地の利用状況が非常に多く流動化しており、小規模農家、振興、育成の面から下限面積を早めに見直しする事も要望いたします。

西原まつりは役員職員も奉仕、ボランティアで、

問 本年度は西原まつりが計画されていますが運動公園の祭りは、非常に町民よりクレームが多い。駐車場の問題、広場が出店とイベント会場が二分化され、まつり全体の盛り上がりにかける。場所の問題はどうなっているか、事業の内容、職員の出動経費はどのくらいになっているかお聞きします。

総務課長 場所は中部製糖跡地に決定されています。事業のメニューについては早めに実行委員会を検討したいと思えます。

問 職員の出動は二〇〇名に上ると思いますが、振替休日等で処理して経費の支給はしていません。

問 職員の出動手当の支給されないと答弁されていますが、振替休日処理はしていますが、振替休日処理は所得になっている。本来まつりは商工会を始め多く関係団体で、ボランティア活動で行っております。二〇〇名余りの職員が休日振り替えは仕事場自体にも問題がある。全町民のまつりとして役場職員も奉仕ボランティアが活動をお願い致します。



城間義光 議員

障害児福祉について 財政運営について 商工業の振興について

問 五月二十九日に財務厚生委員会は、県内初めての障害児学童保育を行っている浦添市のひまわり学童クラブを視察して非常に進んでいる制度であると感した。昨年の六月定例会で障害児学童保育について「担当課の調査、ほかの意見等も聞き再検討をしてみたい」との答弁があったが、その後の程度取り組みをされたか伺う。

福祉課長 放課後児童健全育成事業として、現在町内には、ミッキー学童クラブと太陽学童クラブの二カ所が国庫補助事業を受けて運

問 平成十四年四月一日のペイオフ解禁まで十カ月弱となった。本町の預貯金は、月例検査報告書による各金融機関の残高は沖銀西原支店五億四四〇万円、海邦一億二七〇〇万円、JAサンライズ二億四六〇〇万円となっているが、その対策について伺う。

町長 公金の管理については、特に安全確実な預金の方法をとってきたが、今後全国的にもこの問題について動きだした状況であり、関係者とも連携をとりながら公金運用の効率化を図るべく努力したい。

問 JAの預金高が大きいのが、農政との関わりが強い機関であり十分検討をお願いしたいが所見を伺う。

町長 JAをどう見るかの問題であり、他の金融機関とは全く異質のものであるとの認識にたっている。JAの歩んで来た歴史的な経緯を踏まえ、健全な経営ができるよう行政も対応すべきだと考えている。

問 商工業の振興のために日常から意思の疎通を

する必要があるので、仮称「商工業問題懇話会」を設置してどうか。

町長 商工会などの情報交換は常日ごろ業務上やっております。産業課の対応を考えたいときに農家問題懇話会がある程度方向づけしてから、商工会等の意見も聞きながら、必要があれば取り組みたい。

問 去った五月二二日新聞で今年の三月と十一月に続き今年二月にも女子中学生の覚せい剤使用で逮捕された報道があったが、本町の状況と対策について伺う。

教育長 学級活動、生徒会等で問題を取り上げて指導している。特に浦添署より講師を招いて学校での研修会を開催しているが、機会があったらPTAでも取り上げて町民一体となって青少年を薬物から守りたい。

日常から意思の疎通を



宮城秀功 議員

宇地泊川の整備について 地域公民館の活性化について 市町村合併について

問 西原町でただ一本ある二級河川である宇地泊川の整備について。この川は四、五年前にも薬物が流れて問題になりました二級河川で、県の管理でございしますが、県の管理でございしますが、大部分は放置されていますが土砂が崩れて、すごい変形な流れになっているが町の考えを伺いたい。

土木課長 西原町の水系は大きく分けて二つあります。が第一文教区では宇地泊川を含め、幸地川、徳佐田川があり町の水質調査で早急に整備を要する河川は小波

津川、小那覇川、兼久川、徳佐田川がありますが宇地泊川は二級河川であり、河川の調査等し必要があれば県に要請して行きたい。

問 西原町では、今後行われる教育改革をはじめ共生事業の執行等地域公民館の利用が多くなってくるが、各公民館の整備が不十分であるが、どのように考えているか伺いたい。

町長 地域公民館の活用、活性化の問題であります。共生事業は町民に喜ばれていて又教育改革も地域の皆さんと父母が一体となって推進し、交流の場である公民館の整備については限度があるが、できるだけ検討して行きたい。

問 三月定例会で町長は合併ありきでない検討すると言ったが、町では若い職員を集い研修に送り、アンケート調査をしているのかを伺いたい。

町長は合併ありきでない検討すると言ったが、町では若い職員を集い研修に送り、アンケート調査をしているのかを伺いたい。



町長 合併問題に関して町民の考え方、あるいは県の意向として独自の案を作った合併の時に出るメリットとデメリット、施設の問題、住民サービスとかかわる問題の解決等、大きな課題がありますので、時間をかけて対処して行きたい。

問 国及び県が今後の大きな行政課題として推進している市町村合併について、いずれ避けられないと思われるこの件について、これまで町長は全く消極的に対応して来た。将来町が解決しなければならぬ山積する諸々の課題を解決するには積極的に取り組むべきだ。現に浦添市の備前市長が六月定例議会に於いて「歴史的にも地理的にも西原町との合併を前向きに考えたい」と答弁しているが、大いに歓迎すべきことだと考えるが、町長の見解を伺いたい。

浦添市との合併を早急に前向きに取組みを



小川 孝 議員

問 国及び県が今後の大きな行政課題として推進している市町村合併について、いずれ避けられないと思われるこの件について、これまで町長は全く消極的に対応して来た。将来町が解決しなければならぬ山積する諸々の課題を解決するには積極的に取り組むべきだ。現に浦添市の備前市長が六月定例議会に於いて「歴史的にも地理的にも西原町との合併を前向きに考えたい」と答弁しているが、大いに歓迎すべきことだと考えるが、町長の見解を伺いたい。

問 去る八日に発生した大阪府池田市の大阪教育大学附属池田小学校に於いて児童殺傷事件が起き、八名の幼い命と二名の教師を含めた十五名の児童が重傷を負った全く痛ましい、衝撃的な事件が発生した。町内の学校に於いてもこのような事件は発生するものとして対処しなければならぬ。しかし近年学校関係者には「地域に開かれた学校」を目指して努力をされたが今後心配である。学校を安全な場所としていくための安全対策はどのように成されたのか伺いたい。

問 去る八日に発生した大阪府池田市の大阪教育大学附属池田小学校に於いて児童殺傷事件が起き、八名の幼い命と二名の教師を含めた十五名の児童が重傷を負った全く痛ましい、衝撃的な事件が発生した。町内の学校に於いてもこのような事件は発生するものとして対処しなければならぬ。しかし近年学校関係者には「地域に開かれた学校」を目指して努力をされたが今後心配である。学校を安全な場所としていくための安全対策はどのように成されたのか伺いたい。

問 切り土、盛り土等の土地の開発行為について、地の開発に当たっては申請者は隣接地主の了解やその他の事項を行政当局に届出の義務がつけられているが、指導監督する担当課としてどのように指導しているか。

産業課長 行政の指導という点ですが、切り土、盛り土については指導要綱がありまして、町に申請するべきものとなっております。

問 切り土、盛り土等の土地の開発行為について、地の開発に当たっては申請者は隣接地主の了解やその他の事項を行政当局に届出の義務がつけられているが、指導監督する担当課としてどのように指導しているか。

問 町内の国道、県道及び町道は歩道の幅員が狭い上に、電柱等の設置物が多いために、障害のある人にとっては不便ではないかと思う。目の不自由な人から県道三八号線を体験したことを聞いたところ、危険な場所が多いと言っています。町はこのような状態に対してどう考えていますか。

町長 本町は障害者にも優しい町づくりをすべきだとほのぼのプランを策定しております。相手の身になっ

すべての人に使用しやすい歩道について。小波津集落内の生活道の整備



呉屋吉則 議員

問 町内の国道、県道及び町道は歩道の幅員が狭い上に、電柱等の設置物が多いために、障害のある人にとっては不便ではないかと思う。目の不自由な人から県道三八号線を体験したことを聞いたところ、危険な場所が多いと言っています。町はこのような状態に対してどう考えていますか。

問 小波津一三番地の糸数さん宅と一三六番地の小波津さん宅の間の道路は、以前から生活道になっていて、通学にも利用されていますが、道路に側溝がないため、道沿いの六軒とも大雨に対して、自衛のため、自分の屋敷内に排水槽

問 小波津一三番地の糸数さん宅と一三六番地の小波津さん宅の間の道路は、以前から生活道になっていて、通学にも利用されていますが、道路に側溝がないため、道沿いの六軒とも大雨に対して、自衛のため、自分の屋敷内に排水槽

問 西原町の六五才以上の高齢者の八五%は住民税非課税者です。介護保険料の普通徴収で四五四件が未納で、滞納率一六・四%となっております。十月から

問 子育て支援の二、乳幼児医療費の無料化を就学前まで段階的に引き上げる考えはないか。

健康衛生課長 いま実施されている三才未満児の医療費無料化に四千七百万円支出されており、財政的にもきびしい状況にあります。当面は現行の範囲内で実施しながら、今後の財政の推移及び国や県の対応などをみきわめながら考えていく必要があります。

町長 二〇〇一年、二十一世紀になって毎月、不発弾が町内で発見されています。戦争による後遺症だ。自治体の責任者として戦争への協力はお断りします。

てすべてのものに対応するためには、みんなで体験することが一番効果的だろうと考えております。我が町はバリアフリーになっているのか、ないのかについては、まず管理者自ら職場研修をする中で、公共施設等の総点検を進めています。

土木課長 県道三八号線については、呉屋議員からもらった文書をもとに、その場所を点検し、改善させたり、中部土木事務所にも申し入れています。

総務課長 点字ブロックについては、バス停留所から役場玄関までの費用について今、見積りをお願いしているところですので、可能であれば平成十三年度中に予算状況によっては取り組みをしていきます。

生活道の整備

問 小波津一三番地の糸数さん宅と一三六番地の小波津さん宅の間の道路は、以前から生活道になっていて、通学にも利用されていますが、道路に側溝がないため、道沿いの六軒とも大雨に対して、自衛のため、自分の屋敷内に排水槽



問 図書館建設に関して以前、町長は町内に琉大やキリ短の図書館も有るので多額の財源を要する建物かどうか。合併の問題も出てきているのでと言われていたが…。

町長 合併と全く関係ないということではなく、ある程度視野に入れて検討が必要と。図書館は合併しようがしまいが必要でありま

市町村合併と図書館建設の整合性は？町の伝統芸能保存育成交付規定を問う



伊川幸子 議員

問 合併も視野にあるなら土地の有効利用からも保健センターとの複合には出来ませんか。

生涯学習課長 基本計画策

問 基本計画中のスケジューラだと、五年計画の中間にきている。二〇〇三年の開館になっているがそれまで出来ませんか。

町長 予定通り執行したいと考えています。合併の問題、新しい課題が出たこと

問 図書館建設の財源計画は？

町長 地域総合整備事業債の中の広域まちづくり対策事業を採用するよう調整中

問 その事業の起債充当率と交付税措置は？

企画財政課長 充当率九〇%で交付税措置は財政力に依りて三〇%〜五十五%の範囲内です。

問 図書館の床面積の規模と総予算は？

町長 本館は三千五百平米が適当であろうと。広域の拠点事業、中核施設というところをすれば十億円以上ということになる。それに対する交付税の元利償還金の補填や充当率、その他の課題を検討して最終的に設計段階で建築面積を確定します。

問 各々の古くからと言った新興住宅の旗頭等は充てはまらないのか。古いとはどの位か。また交付規定の見直しも必要ではないか。

生涯学習課長 古いの定義はわかりませんが、詳しい方は聞いてくださる一般的な世紀、五十年以上を渡り途絶えずに継承されたものと、作られたものは地域文化だと。交付規定の見直しは検討します。

問 町長は町内に琉大やキリ短の図書館も有るので多額の財源を要する建物かどうか。合併の問題も出てきているのでと言われていたが…。

町長 合併と全く関係ないということではなく、ある程度視野に入れて検討が必要と。図書館は合併しようがしまいが必要でありま

問 出生率が一・三四まで低下し少子化が進んでいる。その社会的要因は？

福祉課長 少子化の主な要因は晩婚化や未婚率の増加、出生率の低下等がいわれ

問 少子化を打開していくうえで子育てを支援していくことが重要になって

少子化の打開策を!! 介護保険について 平和行政について!!



伊礼一美 議員

問 子育て支援の二、乳幼児医療費の無料化を就学前まで段階的に引き上げる考えはないか。

健康衛生課長 いま実施されている三才未満児の医療費無料化に四千七百万円支出されており、財政的にもきびしい状況にあります。当面は現行の範囲内で実施しながら、今後の財政の推移及び国や県の対応などをみきわめながら考えていく必要があります。

町長 二〇〇一年、二十一世紀になって毎月、不発弾が町内で発見されています。戦争による後遺症だ。自治体の責任者として戦争への協力はお断りします。

問 子育て支援の二、乳幼児医療費の無料化を就学前まで段階的に引き上げる考えはないか。

健康衛生課長 いま実施されている三才未満児の医療費無料化に四千七百万円支出されており、財政的にもきびしい状況にあります。当面は現行の範囲内で実施しながら、今後の財政の推移及び国や県の対応などをみきわめながら考えていく必要があります。

町長 二〇〇一年、二十一世紀になって毎月、不発弾が町内で発見されています。戦争による後遺症だ。自治体の責任者として戦争への協力はお断りします。

問 戦争協力動員押し付けのための「解説」が西原町に届けられています。反対すべきではないか。

町長 二〇〇一年、二十一世紀になって毎月、不発弾が町内で発見されています。戦争による後遺症だ。自治体の責任者として戦争への協力はお断りします。

問 介護保険は内容的にもいろいろなお問題があり、機会をどうえ関係団体との意見調整をしながら国への要請も考えてみたいと思

町長 介護保険は内容的にもいろいろなお問題があり、機会をどうえ関係団体との意見調整をしながら国への要請も考えてみたいと思

いと希望する親が安心して働けますように、待機児童を解消し、延長保育や一時保育など、多様な保育体制の整備が求められています。このように進めようとしていくのか。

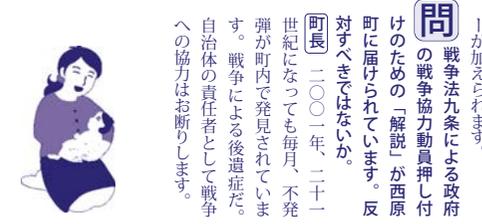
福祉課長 待機児童の解消については、平成十年度から公立保育所、法人保育所で五%から十五%の定員増の弾力化を行っています。延長保育、一時保育は平成十四年度実施にむけて努力したい。

問 西原町独自の介護保険料、利用料の減免制度をつくる考えはないか。

保険課長 県や国から単独で保険料の減免をやるなどの強い指導もあり、もし実施した場合にはペナルティが加えられます。

問 介護保険は内容的にもいろいろなお問題があり、機会をどうえ関係団体との意見調整をしながら国への要請も考えてみたいと思

町長 介護保険は内容的にもいろいろなお問題があり、機会をどうえ関係団体との意見調整をしながら国への要請も考えてみたいと思



問 学校の施設について、陸上競技場使用について

学校へのクーラーの話し、洋式トイレの話、いい話だと思うが、現実には学校を見てみると、特に屋外にあるトイレ、水道施設の破損や、故障が目につく。それもつい最近壊れたものではなく、四・五年も放置されている状態であるが、学校もよく知っているようだが、年間の修繕費は足りぬという話だか。

教育総務課長 修繕費については毎年計上してはいるが、満足とは思っていない。去年の予算からすると小学校で二百万、中学校で七〇万の増額をしている。九百



町田宗助 議員

問 西原小学校、西原東小学校の砂場、サッカーをするにしても、野球をするにしても不便をきたしているが、移動はできないか。今ある所でない理由は何か。

教育総務課長 西原小学校があるが、学校としても今の位置でもいいという意見である。しかし学校開放している中で、子供達がサッカー、野球等を行う場合に、砂場に足を突っ込んで骨折等、ケガをする可能性があるという事は承知しており、学校側とも調整しながらやっていきたい。費用についても、移設に十から十五万くらいかかる。修繕費も少ない中で、どうかなあと考えるが、努力し

ていきたい。

問 西原中学校、県内で唯一、安全面や土地の有効利用においても蓋が必要だと思ふ。

都市計画課長 確かに蓋をかけて、敷地を有効利用するのはいい事だと思うが、都市下水路というのは、原則として、オープンである。蓋をかけてはならないという原則論があり、構造的、技術的見地から、蓋をかける、圧力がかかって沈下の可能性があり、排水路自体が変形を生じる。すぐ蓋をかけるわけにはいかない。

問 陸上競技場はグラウンドゴルフ以外は借用は認められていないが、その理由は何か。

生涯学習課長 主にグラウンドゴルフで使われておるが、サッカーでの使用は、芝の痛みが激しいということと、芝養生の意味から現在練習等では特別な場合以外は認められていない。ただし、大会等については使用させておる。

ある程度理解出来ます。私も正直言って、今の広報委員会のあり方は私自身非常に不満でありますし問題だと思っております。一部の人達の後援会みたいな感じで記事を選択したり、載せてはいいけどと思つてやっています。これは決して公平に誰が見ても、誰に向かっても胸を張って、我々委員会が絶対に公平に選んでいるんだと、そう言う編集が出来ないんだしたら全体協議会を開いて、そこで話し合いをして方向づけをすべきだと思っております。私は初代の委員長で私は公平にやってきましたつもりです。議会だよりと言つては町民にその場を正しく伝えるべき大事なものであつて、編集委員があつて自分達の都合のいい事ばかり載せるのであればどういふ委員会はない方がいいと思つています。

町長 今指摘がありまして、これを「議会だより」の本来的趣旨でなければならぬ。そう言う意味で質問と答弁をきちんと整理してらわれないと誤解をまねきますので、よろしくお願ひ致します。議会の権限を侵す

問 認可外保育園の問題、実態の調査と積極的な対策を

問題の所在は、認可園と認可外の園では行政からの補助に格段の差があつて、また全国では九割以上の幼児が公立・認可園で保育されているのに、県内では五割を切る状態にある。その背景は、二十七年間の米軍統治や本土の高度経済成長など社会的経済的な違いに起因する。待機児童がかなりの数であれば、認可園の増園など対策が必要。この待機児童の数に、行政と認可外園側との間にかんがりの認識の差がある。実態はどうか。

福祉課長 待機児童とは、



与那嶺義雄 議員

調査日時点において入所申込みがなされ、入所用件に該当しているが(定員オーバー)で入所できない児童のこと。〇一年度は、申し込み者が六十九名で、うち入所決定者が五十四名。残り一十五名のうち六十九名が待機児童である。認可外での保育者数は四八四名で、そのうち仮に入所用件に該当するものでも、町に申し込みをしなければ待機児童としてカウントされない。このカウントの仕方に、双方の大きな隔たりがある。

問 県内の認可外保育園について、町内では五〇%の児童が「お役所」の行事ではないか。現場(出掛け、きちんと実態を把握すべきではないか。政府の子育て支援策では、公設民営方式やNPOの運営で今後三年間に十五万人を増員することなどが、町内の認可外園がこのNPO方式等の受け皿になり得ないか。認可外園の園長さん達と連携した研究が必要。また、待機児童の実態だけでなく、施設

や保育士など保育基準の調査も必要では。さらに、認可外園の社会的な機能、役割を考えれば保育に供される施設の固定資産税の減免も必要。

町長 待機児童の問題もふくめ、児童の育成については、幼稚園教育をどうするかなど総合的な対応をする。固定資産税の減免は法的にクリアできるかの問題があるが検討したい。

福祉課長 潜在的な待機児童の実態については、子育て支援策の施策に基づき町村も対応したい。保育基準について、四月に国から認可外保育施設の指導監督の指針が示されており、直接現場に足を運び実態調査をする。

- こんな質問もしました。
- 一、有機農業講座の開設
 - 一、世界のウナナチュウ大会
 - 一、公共施設等の設計指名人入札
 - 一、市町村合併
 - 一、財政改革とPFの導入

問 議会だよりについて 児童虐待について

本町の議会だよりについて、具体的な内容は内容も書いて、平成十三年四月十日に出してあります。その内容既に皆さんお読みになったと思ひますので、そのようにご理解願ひたい。

町長 具体的な内容は書いて、平成十三年四月十日に出してあります。その内容既に皆さんお読みになったと思ひますので、そのようにご理解願ひたい。



前里光信 議員

ような介入ではないと考えています。

問 児童虐待について

成人教育につながると思ひますが、父親、母親として不適格と思われる者が自分の児童、あるいは預かっている場合の児童に児童虐待をしているのが、度々マスコミで報じられております。本町における実情についてお聞かせ下さい。

教育長 児童虐待の事については、これは学校教育の範疇外でございます。しかし学校が授業を受ける際様子がおかしい、どうも元気がない、そう言う事で先生方が家庭訪問をして、わかたります。そこで民生委員の方たちからの情報に基づいて、教育委員会が関わっていくのでございませう。今保健課、福祉課いろいろ連携を取りながら民生児童委員の協力を得て、この問題について取り組みをしているところで。本町に於いては小学校で四名、中学校で一名、そう言うらしい報告がありまして、民生委員を中心に学校も一緒に取り組んでいるところで。

ある程度理解出来ます。私も正直言って、今の広報委員会のあり方は私自身非常に不満でありますし問題だと思っております。一部の人達の後援会みたいな感じで記事を選択したり、載せてはいいけどと思つてやっています。これは決して公平に誰が見ても、誰に向かっても胸を張って、我々委員会が絶対に公平に選んでいるんだと、そう言う編集が出来ないんだしたら全体協議会を開いて、そこで話し合いをして方向づけをすべきだと思っております。私は初代の委員長で私は公平にやってきましたつもりです。議会だよりと言つては町民にその場を正しく伝えるべき大事なものであつて、編集委員があつて自分達の都合のいい事ばかり載せるのであればどういふ委員会はない方がいいと思つています。

町長 今指摘がありまして、これを「議会だより」の本来的趣旨でなければならぬ。そう言う意味で質問と答弁をきちんと整理してらわれないと誤解をまねきますので、よろしくお願ひ致します。議会の権限を侵す

この道路の今回の工事規模及び内容どうか、又、この道路は平成十四年度で完成するか。

町長 この道路改良工事は全長が八九六mありまして平成十三年度はその内の三八〇m、率で、四二%です。平成十四年度事業と平行してやっていきますので思うように予算が取れるか、用地さえ取得すれば工事は進んでいく方法はある。ただ裏負担があるのでは財政調整が必要になると思うが、

問 農業振興について

(一) 現在の町の施設園芸への補助金はどのようになっているか、(二) 金額はいくらか、

町長 (一) 現在の町の施設園芸への補助金はどのようになっているか、(二) 金額はいくらか、



屋良朝英 議員

ここは繰り上げてでも完成させたい。ちなみに率で等数六二%は取得済みです土木課長 翁長一上原線の今回の工事は、平成二十二年明許操越の工事で、平成十一年度までに終わった擁壁の箇所から、一七四mで、その内ブロック擁壁積みが一〇〇mで、残りが法工とすることでやっています。平成二十一年度で執行率四四%です。

問 安室養鶏跡地と近にある大きな宅地造成された土地と、その周辺の開発利用促進は図れないか、

都市計画課長 養鶏跡地は農振用地としての規制区域造成された土地は、都市計画法の建築規制区域です。将来これら土地と周辺地域を含めて面整備の検討を進めていきたい、尚、都市計画法に基づいた適正な開発許可申請及び建築許可申請があれば、その方向でも検討したい。

農業は水と設備が必要。都市化すればするほど農業保護は必要だと思う。規定も見直すべきところは見直し、農業の振興を図って頂きたい。

問 農業は水と設備が必要。都市化すればするほど農業保護は必要だと思う。規定も見直すべきところは見直し、農業の振興を図って頂きたい。

農業生産活動に必要な農機具(トラクター、耕運機、ビニールハウス、鉄骨ハウス等)への新規の補助を創設し、農業振興を図れないか、

産業課長 町の補助金交付規定の中で、井戸、ボーリング施設、ビニールハウス、育苗施設、急速冷凍施設など、経費の五〇%以内です。十三年度の予算は、七十五万円計上されています。新規補助の創設については現状のままよいのか、これは特につくられたのが三〇年前になつており、検討推移予知がありますが、財政面の調整も必要ですので検討させていただきます。

問 職員の手当について、今日までの月の最高の支給額を伺います。

総務課主幹 平成十三年度

超勤手当について

職員の勤務時間と超勤手当については、今日までの月の最高の支給額を伺います。

問 セクハラ苦情処理委員会も必要がもしませ

賞罰委員会の設置

賞罰委員会の設置について、セクハラ苦情処理委員会も必要がもしませ

問 運動公園内のパークゴルフ場の使用料について、どの様にお考えか。

パークゴルフ場の使用料について



新田宗信 議員

運動公園内のパークゴルフ場の使用料については、どの様にお考えか。

分についてはまだ把握していませんので平成十二年分についてお答えします。一ヶ月で休日勤務手当を含んだ金額ですが、四五万五千八百〇円です。

問 二級河川の位置づけを

二級河川の位置づけをした時、十年とも二十年とも言われますその工事期間を考えた時、今できるものは何か検討すべきだと思つておられますか。

小波津川について

小波津川の池田方面には、大雨の度にちよつとした余裕がありますので、その石の落差といいますが、右止メを、滞留する時間を少しづつ減らしたいと。又、西中から上流部分の雨水の流れをゆつくり流せるような工法も今やろうというので予算化をしていこうと思つておられますか。

問 賞罰委員会の設置

問 こんなの質問もしました。

問 本町の5才児保育の現状と保育園と幼稚園との兼ね合いはどうか!!



長浜ひろみ 議員

問 一戸被保険者六十五歳以上の低所得者層への

問 西原ハイツ北側公園に

問 障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。

障害児教育について、障害の実態に応じた教育措置がなされているか。



儀間信子 議員

LD児は知的には正常範囲にあることから、現在の教育措置では障害児教育のための学校の対象にならないことが多いと言われる。LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

LD児に対する教育措置はどうか。

問 LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

LDについて先生方の認識はどうか。

問 学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。

学校の安全管理について、平和学習について、環境整備について。



仲宗根健仁 議員

問 大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

大阪の児童殺傷事件を受けて、町、町教育委員会の対応は？

問 戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

戦後五十六年を経過した今、戦争体験も高齢化し、悲惨な戦争体験の語り部が減少、戦争に対する意識が風化しつつあり、危険を感じつつあり、小波津の民家の傷痕跡、旧役場跡等整備されたが、その利用は？

賛成討論より

「議会だより」を編集するにあたっては、全体で決議した編集方針や申し合せ事項など基本となる文章が現在ありません。処罰の規定もない時に問題が生じた今、双方の意見を聞いて中間的な処理をするのが議長本来の職務であります。お互いが議会できり合うことは決していいことではありません。歩み寄ろうという精神が両方本当に無いんですか。議長はそれができる立場にありながら、あえて強硬する議長は職権濫用そのものでありませぬ。
 (前里光信)

提案理由より

広報委員会は今日までの編集作業の中で、編集方針及び規定を定める事なく編集努力を欠いていた。この事は広く町民に対し議員活動報告の権利を奪うだけで無く、一方的に議員の広報権利を侵害した事は議員平等の原則に反し侮辱に値する。議長は公正指導の原則に当たり、中立的なものでなければならぬ。「議会だより」の発刊においても当然に編集努力を指導、助言すべきであり、今回議員の権利を奪った事は議長職権の濫用であり、多くの町民に対する誤解を招いた発行責任は大であることから、宮平議長は直ちに議長職権を辞任すべきである。

提案理由より

賛成者…新田宗信
 賛成者…伊川幸子

反対討論より

これまで毎回締切日を守らない一部の議員がいた為、締切日の徹底を図る事を提案。「締切日に遅れた場合は原則として受け付けない」、全員協議会でその旨報告した。にも係らず数名の方が「一週間遅れた為、事務局職員に指示をして、いつまでに出すようにとの最後通告をし、救済処置を受けて提出している。今回の二名の議員も該当者です。新田議員は二十日も遅れて印刷会社に直接、フアクシミリで真夜中に送り、前里議員も十三日遅れで印刷会社に直接持ち込んでおり、原稿は未だかつて事務局に受付けられてない。広報委員会としては、公平に全議員に一週間の期間を与え、二名以外の全議員が締切日を守って頂いている。二人とも前日も電話で催促されて提出しており、今回も遅れている。委員会として、今回はやむを得ない処置と判断した。議長が、委員会の判断を尊重して認めた事に対する議長不信任案には反対である。
 (仲宗根健仁)

反対討論より

今回の提案はあまりにも程度が低い、私は甚だ恥ずかし気持ちでいっばいです。ましてやリーダー的立場の方が遅れた。広報委員長やつちおの本人が、なぜ自分たちのことを認めないで、議長を楯玉にあげているのか、これは甚だ方向違いだと思います。
 (屋長朝英)

反対討論より

「議会だより」の原稿に関しては、いつも注意書きが書かれています。「締切日は厳守願います。締切日に遅れた場合は原則として受け付けませんので注意してください」と遅れた場合は原則として受け付けないことは、守らなければ没になる、掲載できない、こういう理解で私はいつも締切日に間に合わずようやうやっています。これが一般社会の常識ではないでしょうか。法律論まで行くつもりありません。
 (伊礼一美)

**原稿が遅れているのは二人だけですが、私から見ればこの二人が悪いと思いませんが、どういわけか議長が悪くなっている。おかしいんじゃないですか。権利を主張するのはいいですが、最低の義務は守ってもらわないと、十九名が守っているという事は、皆さし、期日を認識していないのです。なぜ、二人だけ認識できないのですか。規約とか規定といいますが、こういうことまで規約規定がなければ議員というは動けないのか、約束も守れないのかと、本当にさみしい話です。これは人間の常識の問題だと思えます。
 (町田宗勲)**

**原稿が遅れているのは二人だけですが、私から見ればこの二人が悪いと思いませんが、どういわけか議長が悪くなっている。おかしいんじゃないですか。権利を主張するのはいいですが、最低の義務は守ってもらわないと、十九名が守っているという事は、皆さし、期日を認識していないのです。なぜ、二人だけ認識できないのですか。規約とか規定といいますが、こういうことまで規約規定がなければ議員というは動けないのか、約束も守れないのかと、本当にさみしい話です。これは人間の常識の問題だと思えます。
 (町田宗勲)**

**原稿が遅れているのは二人だけですが、私から見ればこの二人が悪いと思いませんが、どういわけか議長が悪くなっている。おかしいんじゃないですか。権利を主張するのはいいですが、最低の義務は守ってもらわないと、十九名が守っているという事は、皆さし、期日を認識していないのです。なぜ、二人だけ認識できないのですか。規約とか規定といいますが、こういうことまで規約規定がなければ議員というは動けないのか、約束も守れないのかと、本当にさみしい話です。これは人間の常識の問題だと思えます。
 (町田宗勲)**

意見書・決議 一全会一致で採択

不発弾処理対策及び戦後処理事業案の解決に関する意見書

〈提案理由〉
 戦後処理の一環として、国の責任において早急に不発弾処理対策をはじめとする戦後処理案の解決を図れるよう求めるため、意見書を提出します。
 ◇あて先 内閣総理大臣 沖繩県知事

「覚せい剤等薬物乱用防止」アピールに関する決議

本町議会は、全町民が薬物乱用を許さない社会環境づくりを図り、薬物乱用は「ダメ、ゼツタイ。」をキャッチフレーズに広く町民に訴えるものである。

沖繩県所在旧日本軍飛行場用地の早急な戦後処理を求める意見書

◇あて先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、沖繩及び北方対策担当大臣、科学技術政策担当大臣、防衛庁長官、国土交通大臣

大学院大学の誘致に関する意見書

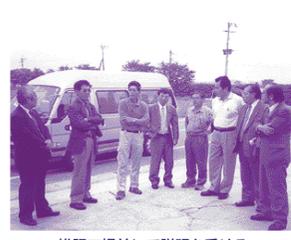
沖繩の島のイメージ「基地の島・オキナワ」を払拭し、アジア・太平洋に開かれた大学院大学の誘致により、国際性のある「平和な島・オキナワ」へ



報告書

建設産業常任委員会所管事務調査

有機農業 河川整備 を視察



堆肥工場前にて説明を受ける



有機農地 (有機登録圃場)

◆綾町の有機農業について

綾町は人口七、六〇〇人(農家戸数六三〇戸)で町面積の八割が山林で占められている。予算規模は五十数億円。

有機農業(自然生態系農業)を始めるきっかけとなったのは、医療費が膨大になったために、医療費を抑制するための健康づくり運動であった。一坪菜園コンクールからスタートし、住民が野菜をふんだんに食べることで健康が保持され、医療費も抑制されていった。

町、農家、農協、三者一体となった取り組み

自然を大事にした町づくりをモットーに有機農業に取り組んで三十年。全国の模範となった有機農業の里、綾町を訪れる人は世界一の吊橋などの観光施設もあつて年間百二十万人のぼる。一坪菜園運動から出発した綾町の有機農業は、今では大都市の北九州や生協にも販路を拡大し、着実な発展を遂げている。当初、農協は猛反対であったが、その成功の秘訣は町(町長の強力なイニシアチブ)の下、農家と農協、この三者が一体となつて取り組んできた努力の賜。その推進役が有機農業開発センターであった。

有機農業開発センターには、町や農協からの出向職員も含まれて十二、十三人で構成され、農業生産から販売までの一切の指導にあたっている。

ふれあいセンター(直売店)では、一日の来客数一、二〇〇人で年間では約四億円を売り上げています。

また、行政も学校給食や町の施設は町内産の有機野菜の優先使用を義務付けている。



水辺のプレイパーク河川公園



稲葉川上流整備箇所

◆稲葉川の河川整備 全国初の「ふるさとの川 整備モデル事業」

稲葉川は、大分県の中央部を流れる大野川水系の上流にあつて竹田市街地を流れる一級河川である。一級河川ではあるが、大野川支流であるため原管理の河川となっている。

昭和五十七年の大水害(市面積の三分の一浸水、浸水家屋三六五戸)を受け、この災害を契機として昭和六十年代から河川改修に着手。全国初の「ふるさとの川整備モデル事業」として平成十二年度に事業完了をみている(延長三・二km、事業費八二億円)。引き続き上流で調整用池(ダム)の建設に取り組んでいる。

県管理の川として工事は県の責任で進められ、市の財政負担はなかった。市はまちづくりの根幹に位置付けて親しまれる川づくりの整備計画の策定に力を入れた。費用は県が、事業の内容は市がつくりあげたということでした。

住民参加型の整備計画検討委員会

「人が近づける、歩ける川を」ということで、住民参加型の整備計画検討委員会を設置し、川整備の基本方針を決定している。

稲葉川整備における事業費は県が、計画の内容は市が策定し実行したという稲葉川方式は、西原の小波津川整備事業にも共通するものがあり、その事業形態は西原でも大いに生かされるのではないかとと思う。西原町の実践課題である。

1. 調査事項：都市農業育成(有機農業中心)の取り組みと河川整備について
2. 調査の期日：平成13年5月28日(月)～31日(木)
3. 調査の目的：視察は西原町がかかっている当面の重要課題、農業振興と河川整備について見聞を深める目的で、有機農業の先進地宮崎県綾町と水害を受けたことを契機に河川再生整備事業に取り組んでいる大分県竹田市で実施した。

五月二十九日に発生した南西石油の油漏れ事故について六月一日議会運営委員会が現場を調査、事情を聞いた。その後、六月八日に全員協議会を開き、事故調査報告と今後の対応について協議した。



南西石油の油漏れ事故
に関する事情調査
6月8日



県マリントウン事務所にて県の説明を受ける

六月十八日にマリントウン造成地において、米軍黄リン弾が爆発し、重機運転手がケガを負う事故が発生しました。一連の不発弾問題に対する町民及び工事関係者の不安と再発の危険性は計り知れないものがあり、六月定例議会会期中、十七名の議員が県マリントウン事務所に向いて事故についての詳細な説明を求めました。

県マリントウン事務所
に事情説明を受ける
6月28日

「市町村合併問題」
学習会
6月7日

何故今、市町村合併が叫ばれているのか。町民として、どのような視点から、市町村合併問題を考えればいいのか等、今後西原町が市町村合併を考えるための意見交換の場として西原町と町議会を後援団体に、町内各種団体が構成する実行委員会が主催して中央公民館で開催されました。



話題となっている合併問題のため、多くの町民が参加し、活発な意見、質問等がありました。



七月九日に沖縄厚生年金休暇センターにおいて、町村議会の正副議長、常任・議運・特別委員会の正副委員長、議会事務局職員を対象とする研修会に参加しました。

21世紀の沖縄の振興開発について
講師 真栄城守定 (琉球大学教授)
国内の政治情勢について
講師 中村慶一郎氏 (政治評論家)

町村議会幹部研修会
7月9日

編集後記
• なんだかんだで9月になりました。暑い、暑いと文句を言いながらも、夏も終わりかと思うと惜しい気もできます。
• 6月議会では当委員会の処置の方法をめぐる、おそらく西原町議会史上初の議長不信任案にまで発展しました。編集規約が有る無しにかかわらず、議員各位には原稿の締切日を厳守願いたい。
• 広報委員会では、毎回表紙の写真をどうしようかと悩んでいます。頑張りませう。
K.N

民生児童委員推薦委員
推薦委員の任期切れに伴い、議会からの委員は前里光信議員に替わり、城間盛安議員に決まりました。



副知事へ要請

七月九日、町議会と行政(町長)は、県庁に比嘉茂政副知事を訪ね、MTP埋め立て地内で相次いで発見された不発弾の磁気探査費用はすべて国庫負担とする制度を沖縄振興新法に盛り込むことと、大学院大学を本町に是非出来るように配慮していただきたい旨の要請を行いました。

不発弾の処理は国の費用で
大学院大学を本町に

表紙題字・西原町文化協会書道部会 豊里光彩(敏子)さん